

演習問題1 .  $n$  を正の整数とする。

$n+1$ 次元球面  $S^{n+1} = \{x = (x_1, \dots, x_{n+2}) \in \mathbf{R}^{n+2} \mid \|x\|^2 = 1\}$ ,

上半球面  $S_+^{n+1} = \{x = (x_1, \dots, x_{n+2}) \in S^{n+1} \mid x_{n+2} \geq 0\}$ ,

下半球面  $S_-^{n+1} = \{x = (x_1, \dots, x_{n+2}) \in S^{n+1} \mid x_{n+2} \leq 0\}$ ,

を考える。 $S^n = S_+^{n+1} \cap S_-^{n+1}$  とする。

(1)  $F : S^{n+1} \rightarrow S^{n+1}$  が、 $F(S_+^{n+1}) \subset S_+^{n+1}$ ,  $F(S_-^{n+1}) \subset S_-^{n+1}$  を満たすとする。  
 $\deg F = \deg(F|_{S^n})$  を示せ。

(2)  $F_0 : S^{n+1} \rightarrow S^{n+1}$ ,  $F_1 : S^{n+1} \rightarrow S^{n+1}$  が、  
 $F_0(S_+^{n+1}) \subset S_+^{n+1}$ ,  $F_0(S_-^{n+1}) \subset S_-^{n+1}$ ,  $F_1(S_+^{n+1}) \subset S_+^{n+1}$ ,  $F_1(S_-^{n+1}) \subset S_-^{n+1}$  を満たし、  
 $F_0|_{S^n} \simeq F_1|_{S^n} : S^n \rightarrow S^n$  とすると、 $F_0 \simeq F_1 : S^{n+1} \rightarrow S^{n+1}$  となることを示せ。

ヒント： $F_0, F_1 : (D^{n+1}, \partial D^{n+1}) \rightarrow (D^{n+1}, \partial D^{n+1})$  に対して、  
 $F_0|_{\partial D^{n+1}} = F_1|_{\partial D^{n+1}}$  ならば、 $F_0, F_1$  の間の対の写像としてのホモトピーは容易に作られる。一方、 $F_0 : (D^{n+1}, \partial D^{n+1}) \rightarrow (D^{n+1}, \partial D^{n+1})$  と  $F_0|_{\partial D^{n+1}}$  のホモトピー  $h : [0, 1] \times \partial D^{n+1} \rightarrow \partial D^{n+1}$  に対して、これを拡張する  $F_0$  のホモトピー  $H : [0, 1] \times D^{n+1} \rightarrow D^{n+1}$  がある。これらを組み合わせる。

演習問題2 .  $X$  を2次元有限胞複体とし、 $X$  の頂点はただ1つであるとする。すなわち、

$$X = e^0 \cup e_1^1 \cup e_2^1 \cup \dots \cup e_\ell^1 \cup e_1^2 \cup e_2^2 \cup \dots \cup e_m^2.$$

このとき次を示せ。

(1)  $\pi_1(X, e_0) = \langle e_\lambda^1; \lambda = 1, \dots, \ell : \partial e_\mu^2; \mu = 1, \dots, m \rangle$

但し、 $e_\lambda^1$  ( $\lambda = 1, \dots, \ell$ ) は生成元であり、 $\partial e_\mu^2$  は、 $e_\mu^2$  の接着写像

$$S^1 = \partial D^2 \rightarrow X^{(1)} = e^0 \cup e_1^1 \cup e_2^1 \cup \dots \cup e_\ell^1$$

のホモトピー類が定める  $\pi_1(X^{(1)}, e_0)$  の元 (の共役類) をあらわすワードである。

(2)  $H_1(X; \mathbf{Z}) = \left( \bigoplus_{\lambda=1}^{\ell} \mathbf{Z}e_\lambda^1 \right) / \left( \bigoplus_{\mu=1}^m \mathbf{Z}(\partial e_\mu^2) \right)$

但し、 $\partial e_\mu^2$  は、 $e_\mu^2$  の接着写像  $\partial D^2 \rightarrow X^{(1)}$  による、 $H_1(S^1)$  の生成元の  $H_1(X^{(1)}, e_0)$  における像である。

(3)  $H_1(X; \mathbf{Z}) = \pi_1(X, e_0) / [\pi_1(X, e_0), \pi_1(X, e_0)]$ .